

平成28年12月8日

各家族会 会長各位

岐阜県精神保健福祉会連合会

理事長 山田偉雄

師走の候、年末を控え何かと気ぜわしい毎日ではありますが、皆様お元気でお活躍のことと存じます。先日の研修会会議、ご苦労様でした。県大会 in 岐阜（参加者は320名）に多数参加有難うございました。12月19日に理事会を開催致しますので、県大会の結果、三重県大会の参加状況などについては、その時に集計致します。前回の12月号発行からいろいろな行事が行われました。1月号の前に追加号として発行致します。

ぎふかれん情報 12月号（追加号）

- 日本財団助成「精神障害者家族間の支援者の養成研修
知識と実技のセット研修プログラム
（第1回目）（報告）



12月2日 福祉会館会議室で開催。

多くの皆さんに出席頂き有り難うございました。

出席者：23名（いずれも電話相談対応に関連した家族会役員等）

講師陣：桜庭 泰精神科医

内木克治精神保健福祉士

岩崎幸子精神福祉士 永井智子精神保健福祉士を迎え 10:00～

15:30分まで充実した研修ができました。いずれも、電話相談を受けた場合の、相談員としての基礎知識を得ることを目的にお話頂きました。

○桜庭先生には、「いろいろな精神疾患と使用薬剤について」のお話。

そもそも、精神障害とは「心の動きを示すもの（行動や言動、感情、気分思考、意欲など）が通常受け入れられる範囲からは質的に、あるいは量的に大きくずれて、不合理な状態のこと」である。本人にとってはひどい苦痛。どんな点が不合理なのかを理解することは、本人の苦しさを理解することに繋がる。この苦しみを誰もわかってくれないと言う二重の苦しみにさいなまれる。この苦しみを理解してもらえるだけでも、障がい者にとっては荷が軽くなったと感じるものです。電話相談の意義はここにある。もう一つの意義は相談者は自分自身の事を思い返しつつ話すこと自体にある。もやもや気分を言葉に代えて相手に伝える。自分の気持ちを整理する効果。癒しとは自分を理解することと関係が、その自己理解に寄り添うことができる電話相談がもう一つの意義。と前段を話され、

各論に移りました。

統合失調症、躁うつ病（双極性障害）、うつ病、脅迫性障害、不安障害、心的外傷後ストレス障害（PTSD）、発達障害、依存症、摂食障害、自律神経失調症、パーソナリティ障害、ひきこもりなど、どんな症状なのか、どんな治療なのか具体的に分かり易く話して頂きました。時間いっぱいの一時間半を越え、質問も多く出され、密度の濃い研修でした。いずれも、どの病害をとっても一時間では話し尽くせない課題ではありましたが、それぞれ重大な疾病であることを理解しました。

昼食後、内木様には、各種社会資源についてお話を頂きました。

○「精神障がい者が利用できる社会資源」と題して、お話頂きました。

社会資源とは、利用者がニーズを充足したり、問題解決するために活用される各種の制度・施設・機関・設備・物質・集団・個人の有する知識や技術を総称して言う。

- 治療 ○訪問 ○くらす ○はたらく ○かよう ○あつまる
- そうだん

の7つの切り口からそれぞれ具体例を入れながら話して頂きました。

○県下の社会資源と題して、（約30分間）B型作業所「ふぁーすと」のPSW岩崎様に

・精神障がい（精神疾患）と診断されたときに使える社会資源として、

自立支援医療（精神通院）の受給手続き

- ①自立支援医療 のみの場合
- ②精神保健手帳の新規交付（または更新）と同時に行う場合

精神障害手帳の受給手続き

- ①診断書による場合
- ②年金証書による場合

障がい者医療受給者証（マルジュウとよばれている）受給手続き

- ・精神保健福祉手帳1・2級に該当する方
- ・手帳修得時に精神保健福祉手帳が1・2級に該当した場合、同時申請可。

福祉サービス受給者証

- ・介護給付を受ける場合
- ・訓練等給付を受ける場合

障害年金を受ける手続き

サービスを受けるための手続き
などについて、簡潔に話して頂きました。

○PSWの永井智子様（訪問看護ステーション暮らしケア）から訪問看護
について、30分お話を聴きました。

・精神疾患の方の電話対応の「コツ」として

I（アイ）モードで対応を、私は・・・とおもいます。と対応。You、や
we モードではだめ。参考になりました。

各家族会から参加頂きましたので、詳細については、当日の資料を参照
下さい。

なお、最後に市町村独自の社会資源の探索に努力頂いた、関市、各務原
市、高山市等資料により、独自の社会資源の簡単な説明を致しました。

なお、第2回目の研修会を下記のように執り行います。

○知識と実技のセット研修プログラム

（第2回目）（通知）

期日：平成29年1月18日（水）

場所：福祉農業会館 研修室に変更

2南では狭いと熊谷様の指摘によ、60名定員の
研修室に変更致します。

受付 9：30～

研修開始 10：00～12：30

I 挨拶

II 実技編

○過去の相談事例からの、全員による対応策の検討

司会・とりまとめ 熊谷 久子 様

III その他

IV ぎふかれん事務所で対応可能な電話相談マニュアルの作成

（研修会後のまとめ）

当日電話相談の模擬実践を行いたいと思っています。少なくとも1～2つの
相談内容をだして下さい。1月13日まで、なお、各市町村独自の社会資源、
特に交通に関する調査結果を合わせてお知らせ下さい。

なお、午後からは、第3回の理事会（12月19日の続き）を2南で開催致
します。理事・幹事の皆さん返らないでください。



○みんなねっと三重大会 盛大に開催され成功裡に終了。

～ピアのちから・アウトリーチ・伊勢エビ 実はそれ全部三重なんです～
10月27日・28日、津市県総合文化センターにおいて開催されました。

その反省会が、第4回実行委員会を開催し、総括されました。

12月6日、三重県津市で第4回実行委員会が開催され、その結果が報告されました。

○参加者：総計1,250名

内訳 各県からの参加者：1,002名 スタッフ等250名

参加県：①三重県360名（スタッフは含めない）、②愛知県136名、

③静岡県53名、④京都府38名⑤熊本県35名 ⑥岐阜県32名

⑦岡山県27名 ⑧東京都・愛媛県 の順で 担当の甲州・東海ブロックからの参加、特に三重県、愛知県からの参加が多かった。

分科会参加者 第1：279名、第2：207名 第3：152名

第5：86名 ピアサミット：650名

スタッフ248名 で1,002+248=1,250名

○決算書（速報・中途）

収入総予算 9,300,000 決算 10,236,864 で936,864 増で寄付金（大塚薬

など）や広告収入増が大きかった。広告勧誘には実行委員の岡氏の活躍が大きかった（約500の企業等を回った。結果45の企業等から広告収入があった）。

支出 8,557,068円 で 残金は 1,679,796円（12/2現在）となった。

減額できたのは、需用費（チラシ、案内冊子、大会誌印刷など、1,592千円で898千円の減）、報償費（763千円で436千円減）、雑費で大幅に増加

したのが会場費（1,126千円で626千）など。

○アンケート結果 およそ参加者の1/4の方から回答があった。

回答：250名 年齢60代37%、70代28%、40代12%、50代10%

立場：家族68%、施設・病院13%、本人8%

広告媒体別：月刊みんなねっと26%、家族会32%、チラシ8%、ポスター6%

・今大会に参加して 大変良かった47%、良かった38%、良くなかった1%

・大野先生の基調講演 78%が大変・良かった。良くなかったは2%

・渡辺先生の記念講演 79%が良かった以上。

1～5分科会についてのアンケート、午後からのピアサミットとではない）についても良かったとの回答が圧倒的に多かった。（ぎかれん事務局に保管）

○大会実施経過とまとめ

1. 企画

- ・20名のワーキンググループを作り実施。
- ・当初から当事者の参画をはかった。テーマ、表紙は全て当事者のアイデア。
- ・分科会の活性化 として意見交換時間を十分取る企画
- ・大会経費の削減 印刷費、報酬費 石川大会と比較して
- ・ピアサミットとの連携 ピアサミットは無料、民生委員に呼びかけたが大半はピアサミットへ
- ・大会目標 参加者 1,300名→1,250名
- ・寄付金・協賛金 100万円予定→200団体に呼びかける。

2. ワーキンググループの編成 20名

医療：病院 当事者G 家族 福祉：福祉事業所・社協
行政：障害福祉・こころの健康センター 精神福祉ボランティアG

3. 大会当日スタッフ 220名

精神科病院、学生（福祉関連）、家族、福祉事業所、行政（県）、社協
ボランティア協議会、精神福祉士、精神看護協会、精神障害者福祉事業所
連絡協議会

○各意見 ・大成功でよかった。 ・広告収入依頼が大変でしたね。銀行・証券会社でも賛同してくれた。（障がい者についての理解がほとんどない、説明に労がいった。）

- ・大会スタッフに福祉関係の学生を当て込んだが、資格、単位を取るために出席は無理。土・日ならとのことで、思惑はずれ。
- ・地元の一般の参加者に3,000円は高すぎないか？。安くないか。
- ・民生委員全員に参加を呼びかけたが、ほとんど参加がなかった。多くが、午後からのピアサミット（無料）に流れた。折角の50年に1回の大会。地元の方にも参加して欲しかった（それでも三重県の参加者はスタッフを別にしても360名と多かった）。
- ・本当に一般の人への啓発では無料にすべき。
- ・基調講演、記念講演等オープン参加形式も考えたら？。などの意見がでた。
- ・準備は三重県決定が決まった時（2年前）直後からワーキンググループを立ち上げた。岐阜県では現在の体制せはとても無理と感じた。大会講演内容等は次回に。

○岐阜県議会議長への陳情書提出 （報告）

JR運賃に関する陳情書をみんなねっとからの指導見本で作成し、久保田副理事長と11月22日、県議会議長矢島氏宛の要請書を県議会事務局長の宗

宮正典氏に提出致しました。内容は、JR運賃を他の障害者並にして頂きたい。その意見書を国土交通省などへ提出願いたいとの文面です。

○**名鉄電車にも割引制度導入への運動**（通知）

みんなねっと副会長の木全氏からの指示で、名鉄電車への運賃割引導入の要請行動をとりたい。との連絡がありました。

12月15日、名鉄本社へ木全さん、直接関係のある愛知県の愛家連の奥田理事長、岐阜県はぎかれん山田が、交渉に当たることになりました。

○岐阜県下の第3セクターの鉄道では、長良川鉄道、明智鉄道は精神障害者手帳所持者2級までは他がい害者と同じ半額、しかし樽見鉄道、養老鉄道については、精神障がい者は除外されています。3障害同等への交渉が必要と思っています。検討下さい。（通知）

○**友愛プール竣工式** 11月27日 精神保健福祉センター隣（岐阜市鷺山向井2563-18）に友愛プールが完成致しました。知事始め、野田衆議院議員（水泳連盟顧問）始め国会議員、矢島県会議長はじめ県会議員、市会議員、各団体など多くの来賓者の出席がありました。（報告）

プールは6レーン（25m）＋歩きレーン1と結構広いプールでした。また、自転者、歩行等のトレーニング機器も充実しており、障害を持った方、また、その支援者の利用、さらには、60歳以上の一般の方の利用も可能です。各家族会会員の皆さん、ぜひ、当事者同伴で使用してみてください。また、各作業所での利用も考えられます。初泳ぎはパラリンピックメダルストの車椅子の女性（氏名忘れました）が、見事な泳ぎを披露、また、障がい者スポーツクラブの皆さんの泳ぎも披露されました。（山田参加）

障がい者一般 200円、 障がい者（高校生以下）100円、

介助者100円 60歳以上 400円

2階のトレーニング室も込みの料金

会議室は誰でも使用できる 750円／時間

○11月29日、岐阜県名誉県民の田口義嘉寿氏の追悼式が長良川ふれあいドームで実施されました。およそ1,500名の参列者で盛大な追悼式でした。

（山田参加）（報告）

○11月29日、水産会館にて、**古田知事の知事立候補**に関して、障がい者団体として**推薦**することになり、揃って知事に面談、推薦状を読み上げ手渡ししました。（山田参加）告示：29年1月12日、投票：1月29日（日）
推薦状

第19回岐阜県知事選挙にあたり貴殿を候補者として推薦致します。

平成28年11月29日

障がい者関係団体 21 団体 代表として岡本敏美会長が読み上げ。

- 12月19日 第2回ぎふかれん理事会開催予定 農業福祉会館 5南
28年度ぎふかれん総会直後の第1回理事会以降、なかなか第2回理事会が
開催出来ませんでした。報告、検討課題も山積み状態。理事・監事の皆さん
には既に開催案内を手渡し致しましたが、再度皆さんにお知らせ致します。
是非、全員の参加を頂き、十分な論議を致したいと思います。課題は、案
内文にてお知らせ致しました。また、1月18日の研修会後の午後からは、
部屋を移して2南で第3回理事会を開催致します。(連絡)

○ぎふかれんのホームページの作成について

石田理事により、インターネットにぎふかれんのホームページを立ち上げて
頂きました。いまだ、搭載記事はありませんが、ぎふかれん誌やぎふかれん情
報など、電話相談事業の開催案内、各家族会情報などが載せられればと思っ
ています。石田理事に搭載できるように努力して頂いているところです。「ぎふか
れん」で検索してみてください。(連絡)

○12月24日13:30~15:30 ぎふ清流文化プラザにて (058-233-8121)

県民大会 ふれあいハートフルステージ~ともに楽しむクリスマス~が開催
されます。多くの方の参加をお願いします。12月19日の理事会時に参加表
明をお願いします。(連絡)

- 平成28年度お中元販売商戦結果 入金は35,422円となりました。前
号で未記載がありましたので再度載せます。済みませんでした。

家族会名	総販売額	手数料金
岐阜市あけぼの会	19,080	3,760
いぶき会	22,848	3,312
ハウス希望	76,923	8,547
中濃わかば会	54,017	10,023
東濃やまなみ会	40,291	8,957
郡上つくし会	3,087	823
合 計	216,147	35,422

今年度のお歳暮商品についても多くの注文を頂いております。有り難うござ
います。(報告)

11・12・1月のスケジュール表

月	日	行 事	場 所	対応者
11	22火	J R運賃割引岐阜県議会へ陳情	議員会館	山田・久保田
	27日	友愛プール竣工式	岐阜市鷺山向井	山田
	29火	田口義嘉壽氏追悼式	メモリアルセンター	山田
	29火	古田知事、知事選候補者として推薦	水産産会館	山田
12	2金	精神障害者家族間の支援者の養成研修会（第1回）	福祉会館2南	
	6火	岐阜市あけぼの会例会 中濃わかば会 火曜サロン		会員他
	6火	みんなねっと全国大会 第5回実行委員会	津市	山田
	14水	関保健センター 講演会（桜庭医師）	主催：関保健所	
	15木	名鉄運賃割引交渉	愛家連、ぎかれん	山田
	19月	第2回 ぎふかれん理事会	福祉会館 5南	各理事
	24土	県民大会 ふれあいハートフルステージ	ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール	全県民
29・1	18水	精神障害者家族間の支援者の養成研修会（第2回）午前	福祉農業会館 研修室	関係者
	18水	ぎふかれん理事会 第3回	農業福祉会館 2南	理事・監事

各家族会の定例会・イベント等ありましたら、記載いたします。申し出て下さい。